

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

公表:令和2年 9月 27日

アンケート期間:令和2年8月10日 ~ 令和2年9月10日

事業所名 シュウエール新丸子教室

保護者等数(児童数) 30 回収数 28 割合 93%

| | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|----------|---|----|-----------|-----|-------|--|--|
| 環境・体制整備 | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 26 | 2 | 0 | 0 | 基準がわかりません | 指定基準を会報にてお知らせします |
| | 2 職員の配置数や専門性は適切であるか | 24 | 4 | 0 | 0 | 多いように感じ安心しています 学生が勉強する為に働いているというのを聞いて安心しています | |
| | 3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか | 12 | 16 | 0 | 0 | しようがないですが階段数が多いです | 階段の昇降時はスタッフ位置に気をつけ大きな事故にならないように努めたいと思います(階段数17段) |
| 適切な支援の提供 | 4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ⅰが作成されているか | 23 | 5 | 0 | 0 | | |
| | 5 活動プログラム※ⅱが固定化しないよう工夫されているか | 21 | 7 | 0 | 0 | | |
| | 6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか | 0 | 19 | 9 | 0 | コロナの状況を見て検討していきます | |
| 保護者への説明等 | 7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 28 | 0 | 0 | 0 | 見学・契約で入念に受けました | |
| | 8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか | 24 | 3 | 1 | 0 | | |
| | 9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 28 | 0 | 0 | 0 | 営業時間外でも話を聞いて頂き感謝しております | |
| 非常時等の対応 | 10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 0 | 5 | 23 | | あつたら嬉しいです | コロナの状況を見て検討していきます |
| | 11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 28 | 0 | 0 | 0 | いつも迅速に対応して頂き安心しております | |
| | 12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 19 | 9 | 0 | 0 | 学習を担当した指導員にフィードバックを受けたいです | 遠隔支援がある兼ね合いで難しい事もありますが、出来るだけ担当が対応させて頂きたいと思います |
| 満足度 | 13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか | 4 | 21 | 3 | | カレンダーで行事は把握できるが誰が働いているのか分からなくなる時がある | 職員紹介も含めて会報で発信させて頂きたいと思います |
| | 14 個人情報に十分注意しているか | 10 | 18 | | | わからない | 教室会議での研修に取り入れ定期的に発信しています |
| | 15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか | 2 | 25 | 1 | | あるとは思うが見た事はない | 会報などで発信させて頂きます |
| 満足度 | 16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 23 | 5 | | | 行われていると思うが聞いたことがない | 会報や予定で今後はしっかりと発信していきたいと思います |
| | 17 子どもは通所を楽しみにしているか | 25 | 3 | | | 勉強が嫌だと行き渋る事がある | 学習以外の楽しみも感じて頂けるように対応していきたいと思います |
| | 18 事業所の支援に満足しているか | 27 | 1 | | | 大変満足しています | |

放課後等ディサービス事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日:令和2年 9月 18日

公表:令和2年 9月 27日

事業所名 シュウエール新丸子教室

| | | チェック項目 | はい | どちらでもない | いいえ | 課題に対し工夫や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標 |
|----------|----|--|----|---------|-----|--|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である | 7 | 5 | | 適切である |
| | 2 | 職員の配置数は適切である | 6 | 6 | | 課題: 基準が分からぬが多く配置している 改善: 内部研修で周知していく |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている | 2 | 5 | 5 | 課題: 階段がある 改善: 階段昇降時は大きな事故につながらないように指導員配置に留意する |
| | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している | 7 | 4 | | 毎日支援記録やスタッフ間の情報交換にて把握している |
| 業務改善 | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている | 9 | 1 | | 教室会議にて話し合い改善につなげている |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している | 4 | 4 | | とりまとめ次第ホームページにて公開する |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている | 2 | 5 | 3 | 課題: 行っていない 改善: 今後検討していきたい |
| | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している | 8 | 2 | 1 | 教室会議や研修の時間を作り支援の向上に努めている |
| 適切な支援の提供 | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等ディサービス計画を作成している | 11 | 1 | | 契約時や面談(半年に1回)などで保護者と情報交換している |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している | 4 | 8 | | 契約時保護者にアセスメント表を作成して頂き、聞き取りにて状態把握に努めている |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っている | 8 | 4 | 1 | 定期的に学習会議を開き、より良い支援が出来るよう努めている |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫している | 8 | 4 | | 課題: コロナの影響などで予定が変わる 改善: 児童の安全と命を第一に考えたプログラムしていく |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している | 9 | 2 | 1 | 平日より一層学習と遊びの時間をバランスよく取り入れる事が出来ている |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等ディサービス計画を作成している | 7 | 5 | | 課題: 集団活動ができないのではないか 改善: 学習支援は個別化しやすい。自由時間に小集団で体を動かしたりコミュニケーション能力を向上させる計画を立てるように努める |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをして、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している | 4 | 7 | 1 | 充分に確認できている(申し送り・朝礼を実施) |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをして、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している | 3 | 9 | | 課題: 教室にいたスタッフ、送迎から早く帰ったスタッフは共有出来ているが、遅くなったスタッフは出来ない。 改善: 連絡ノートやグループメールで発信する等で解消に努める |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている | 12 | 1 | | 支援記録・学習記録を毎日1人1人記録し、教室会議等で検証・改善に努めている |
| | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等ディサービス計画の見直しの必要性を判断している | 7 | 2 | 1 | 面談する機会を(保護者)増やしたり、定期的にアセスメント表を見直しを行っている |
| | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っている | 6 | 3 | | 課題: 意識していない事も多いのではないか 改善: 総則を理解し支援に取り入れていく |

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

公表:令和2年 9月 27日

アンケート期間:令和2年8月10日 ~ 令和2年9月10日

事業所名 シュウエール新丸子教室

保護者等数(児童数) 30 回収数 28 割合 93%

| | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|----------|---|----|-----------|-----|-------|--|--|
| 環境・体制整備 | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 26 | 2 | 0 | 0 | 基準がわかりません | 指定基準を会報にてお知らせします |
| | 2 職員の配置数や専門性は適切であるか | 24 | 4 | 0 | 0 | 多いように感じ安心しています 学生が勉強する為に働いているというのを聞いて安心しています | |
| | 3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか | 12 | 16 | 0 | 0 | しようがないですが階段数が多いです | 階段の昇降時はスタッフ位置に気をつけ大きな事故にならないように努めたいと思います(階段数17段) |
| 適切な支援の提供 | 4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ⅰが作成されているか | 23 | 5 | 0 | 0 | | |
| | 5 活動プログラム※ⅱが固定化しないよう工夫されているか | 21 | 7 | 0 | 0 | | |
| | 6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか | 0 | 19 | 9 | 0 | コロナの状況を見て検討していきます | |
| 保護者への説明等 | 7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 28 | 0 | 0 | 0 | 見学・契約で入念に受けました | |
| | 8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか | 24 | 3 | 1 | 0 | | |
| | 9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 28 | 0 | 0 | 0 | 営業時間外でも話を聞いて頂き感謝しております | |
| 非常時等の対応 | 10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 0 | 5 | 23 | | あつたら嬉しいです | コロナの状況を見て検討していきます |
| | 11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 28 | 0 | 0 | 0 | いつも迅速に対応して頂き安心しております | |
| | 12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 19 | 9 | 0 | 0 | 学習を担当した指導員にフィードバックを受けたいです | 遠隔支援がある兼ね合いで難しい事もありますが、出来るだけ担当が対応させて頂きたいと思います |
| 満足度 | 13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか | 4 | 21 | 3 | | カレンダーで行事は把握できるが誰が働いているのか分からなくなる時がある | 職員紹介も含めて会報で発信させて頂きたいと思います |
| | 14 個人情報に十分注意しているか | 10 | 18 | | | わからない | 教室会議での研修に取り入れ定期的に発信しています |
| | 15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか | 2 | 25 | 1 | | あるとは思うが見た事はない | 会報などで発信させて頂きます |
| 満足度 | 16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 23 | 5 | | | 行われていると思うが聞いたことがない | 会報や予定で今後はしっかりと発信していきたいと思います |
| | 17 子どもは通所を楽しみにしているか | 25 | 3 | | | 勉強が嫌だと行き渋る事がある | 学習以外の楽しみも感じて頂けるように対応していきたいと思います |
| | 18 事業所の支援に満足しているか | 27 | 1 | | | 大変満足しています | |

| | | | | | | |
|----------------|----|--|-----------------------|-----------------------|--|------------------------------|
| 「～や 保護者との連携 | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | <input type="radio"/> | | | |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | <input type="radio"/> | | | |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | <input type="radio"/> | | | |
| | 27 | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか | <input type="radio"/> | | | |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | <input type="radio"/> | | | |
| | 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレンツ・トレーニング等の支援を行っているか | <input type="radio"/> | | | |
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | <input type="radio"/> | | | |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | <input type="radio"/> | | | |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | <input type="radio"/> | | | ご利用者のエリアが広く実施に至らず |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | <input type="radio"/> | | | |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | <input type="radio"/> | | | |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | <input type="radio"/> | | | |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | <input type="radio"/> | | | |
| 非常時の対応 | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | <input type="radio"/> | | | |
| | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対策マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | <input type="radio"/> | | | |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | <input type="radio"/> | | | |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | <input type="radio"/> | | | |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | | <input type="radio"/> | | 該当者なし |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | <input type="radio"/> | | | 服薬、アレルギーについては医師の指示所のコピーを頂き対応 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | <input type="radio"/> | | | |